

申請書類等の記入例

※税込 16,500 円の固定電話機を購入した場合

様式第1号(第7条関係)

迷惑電話等防止機器設置補助金交付申請書兼実績報告書

令和〇年 〇月 〇日

(宛先)千葉市長

申請者 郵便番号 〒260-0045

住 所 千葉市中央区弁天1丁目25-1

(ふりがな) しょうひ たろう

氏 名 消費 太郎 印

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

電話番号 043-207-3601

補助金の交付を受けたいので、千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

1 交付申請額 10,000 円 購入費の 3/4 の額 最大 10,000 円

2 補助事業

種 類	<input type="checkbox"/> 通話録音装置 <input type="checkbox"/> 着信拒否装置 <input checked="" type="checkbox"/> 通話内容を録音する機能又は迷惑電話の着信を拒否する機能を内蔵する固定電話機		
購入年月日	令和7 年 〇月 〇日		
製 品 名	電話機AB-CDEF	製 造 者 名	○○○○ メーカー名
購 入 金 額	16,500 円(消費税及び地方消費税の額を含む。)		
購入費の3/4の額	12,300 円(100円未満切捨て)		

3 添付書類

16,500 円 × 3/4 = 12,375 円 100 円未満切捨て

- (1)機器の設置に係る領収書(コピー可)
- (2)カタログ等、購入した機器の機能が確認できるもの(コピー可)
- (3)千葉市内に住所を有することを証明できるもの(下記のうちいずれか一つ)
マイナンバーカードの写し(表面)、運転免許証の写し、運転経歴証明書の写し、住民票の写し等
- (4)暴力団排除に関する誓約書
- (5)千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金の交付申請に係る同意書兼申告書

ポイントやクーポンを使用した額は除いてください。

記入例

迷惑電話等防止機器設置補助金請求書

令和〇年〇月〇日

(宛先)千葉市長

申請者 郵便番号 〒260-0045

住 所 千葉市中央区弁天1丁目25-1

(ふりがな) しょうひ たろう

氏 名 消費 太郎 印

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

電話番号 043-207-3601

令和〇年〇月〇日付け千葉市指令〇第〇号により交付の決定を受けた補助金について、千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金交付要綱第10条の規定により、次のとおり請求します。

1 請求額

10,000 円

交付確定額を記入

2 振込先

【銀行振込の場合】

金融機関名	千葉				銀行	金庫	信組	支店		
					信連	農協	漁協			
<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	口座番号	1	2	3	4	5	6	7		
口座名義人(カタカナ)	ショウヒ タロウ									

申請者と同じ名義の口座に限ります

【郵便局振込の場合】

通帳の記号					通帳の番号									
1				0	-									1
口座名義人(カタカナ)														

3 添付書類

(1)振込口座通帳のコピー

※ 振込口座の名義人は、申請者と同一であること

記入例

暴力団排除に関する誓約書

令和〇年 〇月 〇日

千葉市長様

住 所 千葉市中央区弁天1丁目25-1

氏 名 消費 太郎 印

※本人が手書きしない場合は、記名押印してください。

私は、下記の事項について、事実に相違ないことを誓約します。

私は、下記事項について、千葉市において必要と認める場合に、千葉市が警察に照会することを承諾します。また、私は、千葉市において照会に係る必要書類の請求をした場合は、当該請求に従うことを誓約します。

なお、千葉市において下記の事項に反すると認める場合、千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金の交付決定及び確定の取り消し、その他貴市が行う措置について、異議の申し立てを行わないことを誓約します。

記

1 私は、次の各号のいずれにも該当しません。

- (1)暴力団員(暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号。以下法という。)第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。)に該当する者
- (2)暴力団(法第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)又は暴力団員が、出資、融資、取引その他の関係を通じた権利行使することにより、又は暴力団員がその親族関係若しくは交際関係を通じ、その事業活動の継続に重大な影響を及ぼす者
- (3)暴力団または暴力団員に対して資金等を供給し、または便宜を供与するなど、直接的もしくは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、または関与している者
- (4)暴力団若しくは暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者

以上

記入例

令和〇年〇月〇日

千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金の交付申請に係る同意書兼申告書

(あて先)千葉市長

(住 所)千葉市 中央 区 弁天1丁目25-1

(申請者氏名) 弁天 太郎 生年月日 昭和25年10月1日

(世帯員氏名) 弁天 花子 生年月日 昭和27年12月1日

(世帯員氏名) 弁天 一郎 生年月日 昭和55年6月15日

(世帯員氏名) 弁天 良子 生年月日 昭和58年8月20日

(世帯員氏名) _____ 生年月日 年 月 日

※申請者及びすべての同一世帯員が、
記名押印又は本人署名してください。

1 個人情報利用の同意(いずれかに印をつけてください。)

- 申請者と世帯員は、この補助金の交付決定のため、市税滞納の有無について、千葉市役所内の関係機関に調査・照会することを承諾します。
□ 申請者と世帯員は、自ら滞納無証明書を提出します。

2 この補助金の受給についての申告(いずれかに印をつけてください。)

- 申請者と世帯員は、過去にこの補助金を受けたことはありません。
□ 申請者と世帯員の中に、過去にこの補助金を受けた者がいます。

【次の項目は、申請者が65歳未満の家族と同居している場合のみご回答ください。】

3 日中は高齢者だけとなることについての申告(いずれかに印を付けてください。)

- 日中、家族は仕事等で不在です。
□ その他

{ 具体的な状況 : }

記入例

委任状

受任者 郵便番号 〒260-0045

住 所 千葉市中央区弁天1丁目25-1

氏 名 消費 一郎

連絡先 〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

私は高齢のため、上記の者を代理人と定め、次の権限を委任します。

- 千葉市迷惑電話等防止機器設置補助金申請・請求に関すること。

令和〇年 〇月 〇日

千葉市長 様

委任者 住 所 千葉市中央区弁天1丁目25-1
氏 名 消費 太郎 (印)